SC22 ECMAScript Adhoc委員会

自己紹介

• Name : azu

• Twitter: @azu re

• Website: Web scratch, JSer.info



English

組織の紹介 標準化活動 活動への参加 発信

現在のページ <u>トップページ</u> → <u>標準化活動</u> → 国内会議開催日程

国内会議開催日程

日付	開始時間	会議名	場所
2016年1月12日	10:00	JTC1/WG10 IoT	機械振興会館 B3-2号室
2016年1月12日	13:00	SC27/WG1 27007 Adhoc	機械振興会館 6S-1号室
2016年1月12日	14:00	クラウドセキュリティコント ロール	機械振興会館 64号室
2016年1月12日	18:30	SC7/WG24	機械振興会館 B3-8号室
2016年1月13日	10:30	広報委員会	機械振興会館 60号室
2016年1月13日	14:00	SC27/WG1 27019 Adhoc	機械振興会館 B3-8号室
2016年1月13日	14:00	SC22 ECMAScript Ad hoc	サイボウズ株式会社 東京オ フィス 27階 カンファレンス ルーム2
2016年1月13日	14:00	SC38	日本オラクル 14F会議室
2016年1月13日	15:30	クラウド用語JIS	日本オラクル 14F会議室

国際標準

WTO/TBT協定

国家規格(法規)には、既に存在する国際標準を使うことを推奨する

WTO/GP協定

政府およびその関連機関が調達する物品の)性能に関する技術仕様については、既にそれが存在する場合、国際標準に基づいていなければならない

国際標準とは?

WTOの協定で求められている「国際標準」とは、何なのでしょうか。実は、何も定義されていません。ISO(国際標準化機構)、IEC(国際電気標準会議)、およびITU(国際電気通信連合)の3つの国際組織が制定するものは、とりあえず「国際標準」と言ってよいであろうと、世界的に考えられています

- 標準化について | IPSJ/ITSCJ

ECMAScriptと国際標準(ES5までの 話)

- Ecma InternationalがECMAScriptを標準化
- その後、同じものをISO/IEC JTC 1からもISO/IEC 16262として標準化
- ISO標準化のプロセスとして<u>迅速手続(Fast-track</u>
 procedure)制度を利用

ISO/IEC JTC 1

|SO/IEC JTC 1とは、国際標準化機構 (ISO) と国際電気標準会議 (IEC) の第一合同技術委員会

分野毎にSubcommittee (SC) に分かれている。

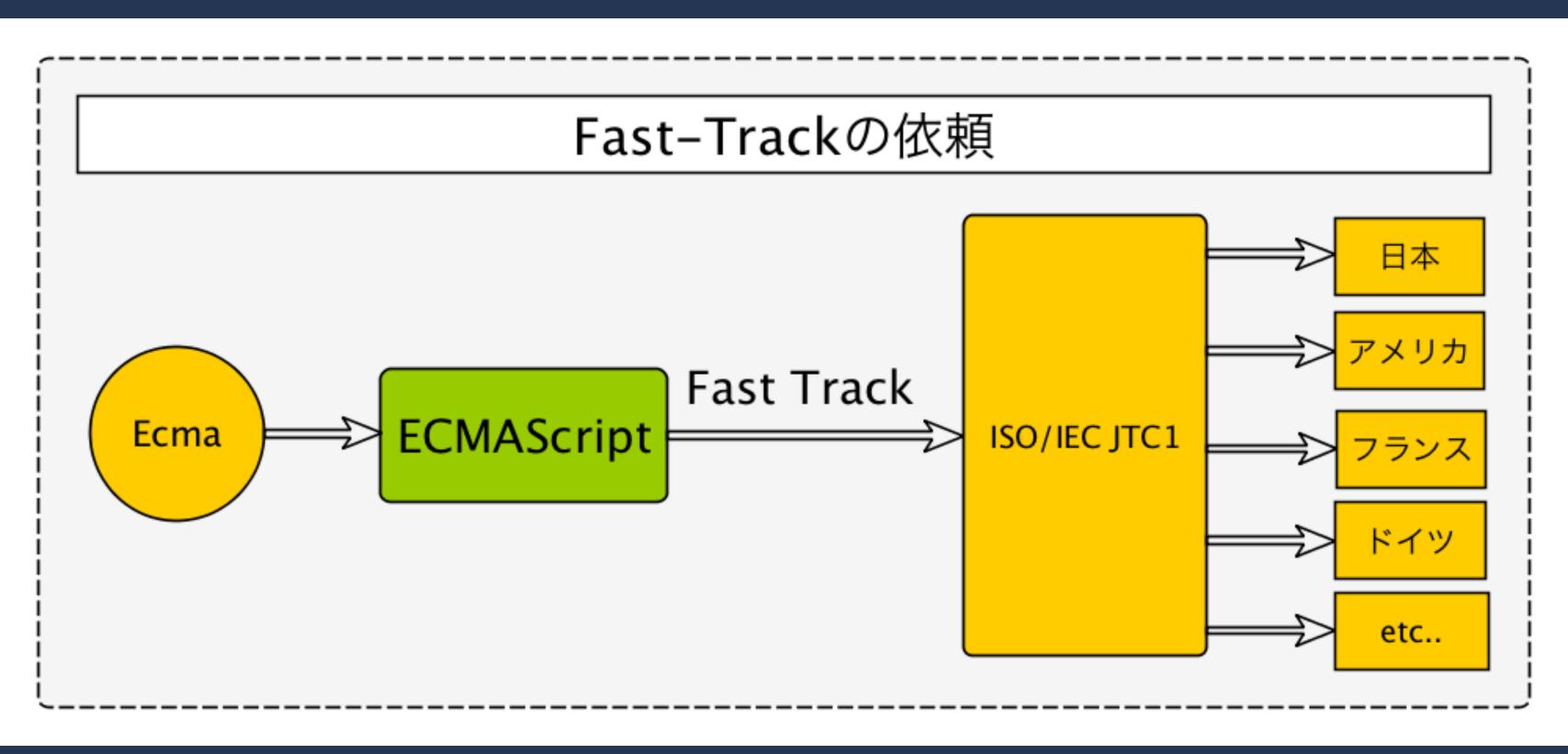
SC22 ECMAScript Ad hoc委員会

- Subcommittee (SC)の一つとしてSC22がある
- SC22: "プログラム言語、その環境及びシステムソフトウェア インタフェース"を扱う
- 国際のJTC 1/SC 22には、ECMAScript Subcommitteeはない
- 国内のSC22に独自のアドホックな委員会としてECMAScript Ad hocがある

迅速手続(Fast-track procedure)制度

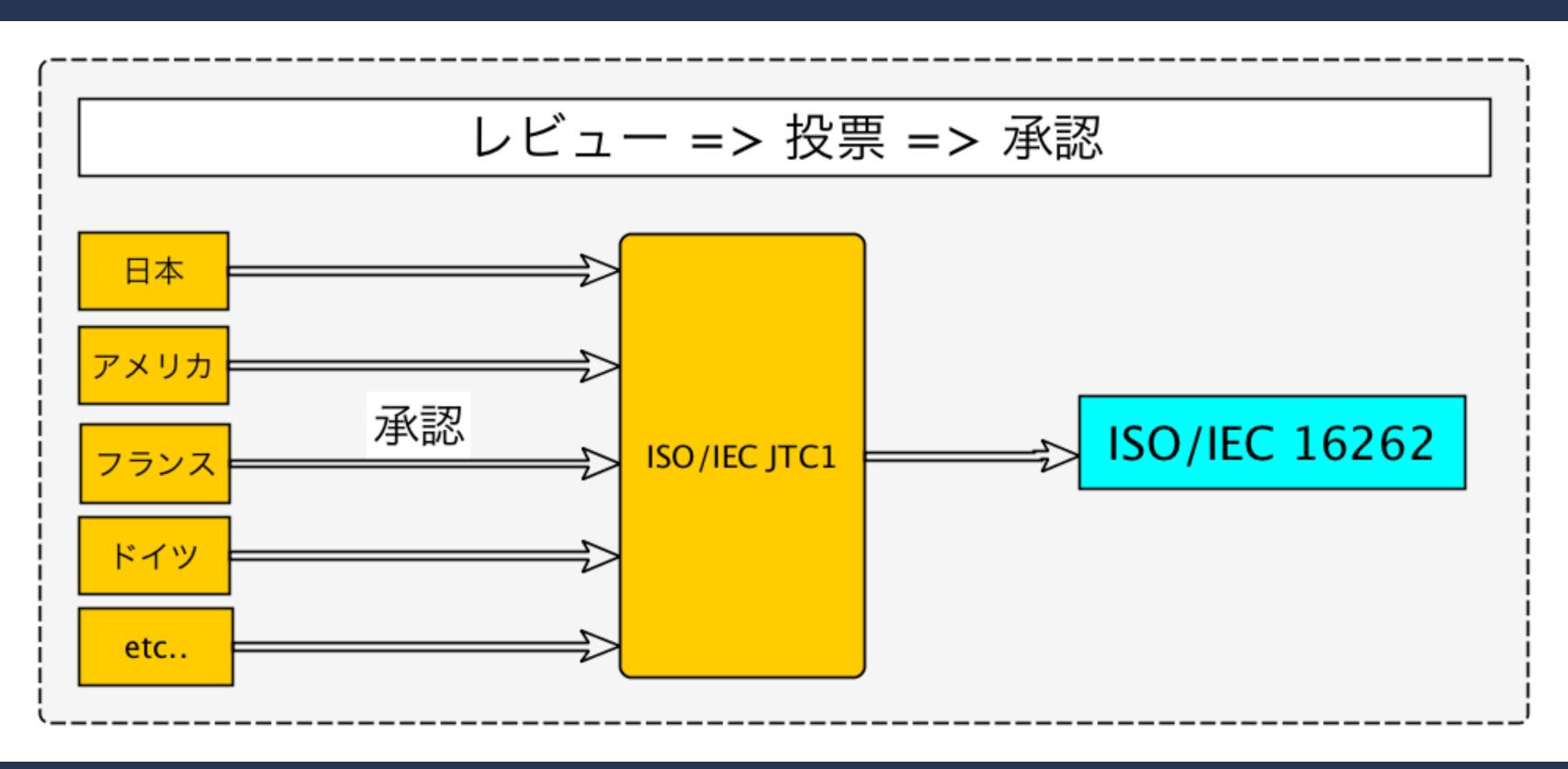
- 既存の仕様をISO標準化するプロセス
 - 例: ECMAScript 5をISO/IEC 16262:2011としてISO標準化
- ざっくりとした流れ
- 既存の仕様 -> ISO/IEC JTC1のメンバー(National Body=国ごと)に
 意見を求める -> National Bodyが投票 -> 賛成されたならISO標準
 化
- 少なくても6ヶ月はかかる

ざっくり Fast-track 図解



Fast-track レビュー

- EcmaからECMAScriptのFast-track手続きの依頼
- National Body(国)ごとに仕様を技術的レビューして意見を出 す
- ここがSC22 ECMAScript Ad hoc委員会のメインタスク
- レビューを元に仕様へ賛成反対を投票する(1国1票)



投票後

- 投票結果によりその仕様がISO標準化される
- ECMAScript5ならISO/IEC 16262:2011としてISO標準化されるという形

もっと詳しく

- OSSコミュニティの"中の人"(4):できないことは全部やる。できる依頼は断る――竹迫良範氏インタビュー【後編】(1/2)-@IT
- Devsumi2010 Ecmascript5 (ISO/IEC JTC1/SC22)
- <u>Explanation of the ISO "Fast-Track" process Brian Jones:</u>
 <u>Office Solutions Site Home MSDN Blogs</u>

何してるの?

ECMAScript Ad hocの話。他の委員会は分からない

仕様書のレビューとフィードバック

日本の専門委員会として*ECMAScript*に対して、こうするべきと かここ直したほうがいいなどの意見を提出するのが目的

- 仕様書をレビュー
- 間違い、おかしな点を報告

主な活動

- 集まってミーティング(合計三回)
- メーリングリストで情報共有

一回目 - 2015年6月

- ECMAScript仕様書の担当箇所を決めた
- 章毎に分けて決めた
- 自分は25-26章のGenerator、Promise、Reflectionあたりの 担当

二回目 - 2015年10月

担当した箇所について気になった点を話し合い例)

20.3.1.1 Time Values and Time Range うるう年を考慮してないからapproximately 285,616 yearsとなっ てしまってる

指摘例

3 Normative references

If the adopted ISO/IEC 10646-1 subset is not otherwise specified, it is presumed to be the Unicode set, collection 10646

- "collection 10646"って何?
- "collection 308"のtypo?
- JP22: maybe typo? by YosAwed · Pull Request #90 · tc39/ ecma262

ISO標準化の道先

- EcmaとしてISO標準化していくかがまだ未定
 - ES2016から策定プロセスを変えたため
 - 毎年リリース予定なのに、ISO標準はそれ追従できるの?み たいな話

GitHub Issue

- 本来(Fast-Track)は、意見をまとめて提出する
- まだFast-Track依頼がEcmaからきてない
- 個人個人で直接、<u>Issues·tc39/ecma262</u>に指摘のIssueを立て
 た

三回目 - 2016年1月

- まだEcmaとしてISO標準化どうするか未定
- TC39としては1年毎にECMAScriptをリリースという方針は決まってる
 - いわゆるECMAScriptの仕様
 - Introduction | ECMAScriptとは何か?
- ISO標準化はそのペースだとどうやるの?という議論中

プロセスの変化?

従来のプロセス(Fast-track)

- Fast-Trackでのプロセスは基本国レベル
- 各国の委員会からの報告には何らかの形でレスポンス返すの が普通
 - 国レベルのコミュニケーションという扱いなので

現状

- (そもそもFast-trackがきてないので)
- <u>Issues · tc39/ecma262</u>
- GitHubにIssueを個人的に立てて報告
- typoなどEditorialな軽い修正は反映しやすい
- 面倒な話は、普通のGitHubと同じく放置されてしまうことがある

オープンソースと国際標準化

- オープンソースな仕様の開発とそれを国際標準とするケース
 - ECMAScriptはGitHub上で普通に開発されてる
- オープンソースと国際標準を両立する手法が確率されているわけではない
- 事例が少なくてよくわからない
- ECMAScriptで上手くいくと他にもケースは増えるかもしれない

まとめ

- 今まではFast-trackでECMAScriptをISO標準化していた
- ECMAScript自体の策定プロセス自体が加速した
- ISO標準化のようなプロセスが重たいものは、今後どうなる かが議論中
- 標準化プロセスも変化してきている

感想

- Takesakoさんに誘われてSC22 ECMAScript Ad hoc委員会に 参加
- 仕様(ECMAScriptではなくもっと大きな括りの仕様)のあり方について詳しい人の話を聞けて面白い
- ・ ウェブでよく参照するデファクト標準(W3CとかECMAScript とか)とまた違い、国際標準には国際標準で色々流れがあるんだなーと思った